

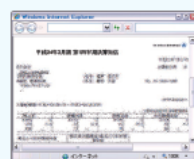
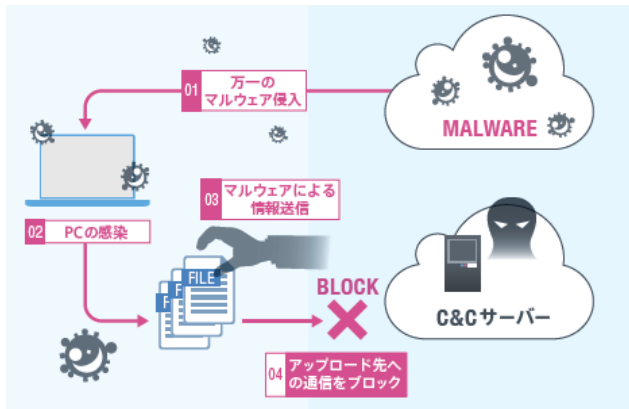


アプリケーション連携ソリューション

AMF-SECurity

標的型サイバー攻撃拡散防止対策

Digital Arts i-FILTER
× AMF-SEC



SSL暗号化通信でアップロードされたファイルの内容を、復元し確認。
※データの復元がシステムで可能。システム管理者が確認。
※「POST」が、送信元IPを隠す機能を回避。



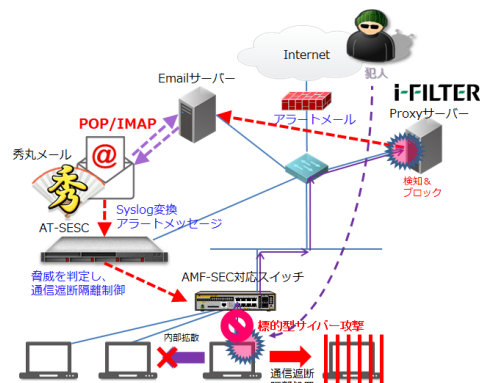
マルウェア/ランサムウェア感染端末をエッジスイッチで遮断隔離！拡散防止！

■SDNによる新たなソリューション

アライドテレシスのSDN/アプリケーション連携ソリューション「AMF-SEC (旧名Secure Enterprise SDN)」と、デジタルアーツのプロキシ型のWebフィルタリングソフト「i-FILTER」との連携により、マルウェアやランサムウェア感染等の脅威感染の可能性がある被疑端末の通信遮断および検疫隔離を動的に行う情報漏洩被害拡散防止対策ソリューションです。仮にマルウェアが被疑端末上でIPアドレスを変更し、通信継続を試みても、MACアドレス制御によりアクセス管理および制御を行うため確実に被疑端末を遮断隔離することが可能です。

◆ 標的型サイバー攻撃対策

デジタルアーツ社のプロキシ型のWebフィルタリングソフト「i-FILTER」は、101のカテゴリのデータベースを内部に持ちます。そのカテゴリの1つ『脅威情報サイト』には、マルウェアに感染した端末が悪意のあるサイトにアクセスする通信先のURL・IPアドレスが含まれており、マルウェア感染端末からの『脅威情報サイト』への通信を検知した際、SESはi-FILTERよりアラートメールを受け取り、エッジスイッチにて被疑端末を遮断・隔離することが可能です。脅威の検知から通信のブロック、内部拡散防止までをワンストップで実現する標的型サイバー攻撃対策ソリューションを提供します。



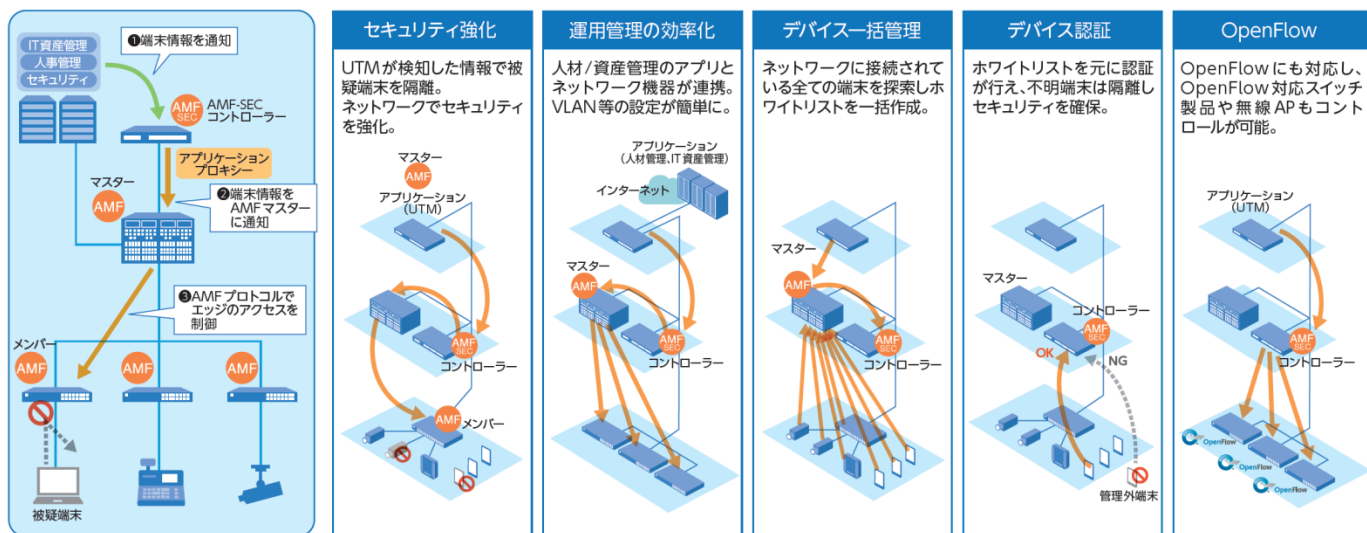
エンタープライズ市場に最適なセキュリティソリューション

「AMF-SECURITY」

～アプリケーション連携による企業向けのSDNを実現～

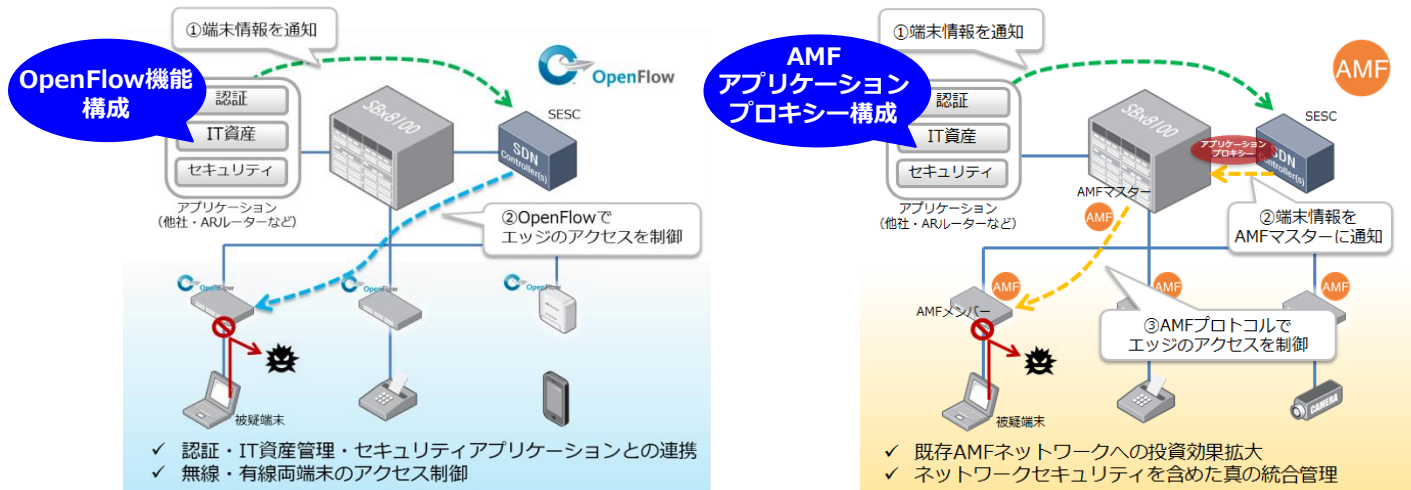
企業のネットワーク運用を最適化するソリューションとしてAMF-SECを開発しました。アプリケーションと連携・連動するネットワークによってユーザートラフィックの動的制御機能をご提供します。セキュリティの強化と、ネットワークの運用にかかるコストの削減、運用負荷の低減を実現しました。以下に、アライドテレシスが提案する「AMF-SEC」およびネットワーク統合管理機能AMFとの連携機能「AMFアプリケーションプロキシ」をご紹介します。

1. 「AMF-SEC」と「AMF」との連携動作



2. OpenFlow構成とAMFアプリケーションプロキシ構成

ネットワーク統合管理機能AMFマスターを介し、各種アプリケーションからの情報により、AMFマスターがエッジのAMFメンバーを制御、端末の通信制御（ホワイトリスト/ブラックリスト制御）を実現します。 ※ AT-SESC v1.6.0よりホワイトリスト制御に対応



本資料に関する
ご質問やご相談は

TEL: 0120-860442
アライドテレシス株式会社

製品の詳しい情報は
(特徴、仕様、マニュアル等)

ホームページ
<http://www.allied-teleasis.co.jp>